平成２０年の主な活動予定

１ 月

a fire brigade flash

火災による死者ゼロ１５００日達成！！

平成２０年２月２６日、武蔵村山市では火災による死者ゼロ１５００日を達成しました！これに伴い、消防団は、北多摩西部消防署長から感謝状をいただきました。この記録が少しでも長く続くよう、我々消防団もより一層励んでいきます！

表彰式

市長へ受賞報告

表彰式後の記念撮影

■ 災害活動用資器材の充実

武蔵村山市消防団では、地震・風水害などの大規模な災害において有効な災害活動用資器材（チェンソー、カッタ、油圧ジャッキ、弁慶、万能オノ等）を全８個分団に配備し、火災だけでなく、救助活動への対応など消防団活動のより一層の充実強化を図っています。

― 主 な 資 器 材 ―

チェンソー
火災時等において延焼を防止するための柵を設置する際に使用します。また、震災時には倒木や倒壊建物からの救助活動にも役立ちます。

カッタ
ダイヤモンドホイールが付いており、硬質材のものを切断することができるので、コンクリート等の切断に使用します。

油圧ジャッキ
被災者の救助等に使用します。わずかな力で重量物を持ち上げることができ、下敷きになった人を救助することができます。

弁慶
倒壊建物等から救助・救出するための破壊器具です。板金の破壊やコンクリート等の削岩をすることができます。

万能オノ
多機能型の破壊器具です。弁慶よりも小型で、板金等を破壊するほか、扉のこじ開けやハンマーとしても使用できます。

消防団員募集！ 自分たちのまちは 自分たちで守ってみませんか？

《問い合わせ先》
消防団事務局　武蔵村山市総務部防災安全課
TEL：０４２（５６５）１１１１
http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp
防災・防犯・消防団・国民保護「戸締り用心！火の用心！」

消防団ＮＥＷＳ　Vol.６（平成２０年３月発行）／　編集・発行　武蔵村山市消防団

武蔵村山市消防団ＮＥＷＳ Vol.6

出初式の華　『一斉放水』

消防団員とは

消防団員は、「自分たちのまちは　自分たちで守る」という深い郷土愛護の精神のもと、普段はそれぞれの仕事に従事しながら、火災等の災害が発生した時は、休日・昼夜を問わず現場に駆けつけ、消防署員と一丸となって消火活動や救出・救助活動に当たっています。さらに、災害時に備え、休日や夜間に消火訓練や救急救命訓練、規律訓練などさまざまな訓練にも励んでおります。また、花火大会、年末特別警戒や各地域で行われる行事などの会場警戒にも当たっています。「市民の生命、身体、財産を守る」を使命として日々訓練を重ね、災害に備えています。

なお、平成２０年度は、第五分団が北多摩地区代表として東京都消防操法大会（会場：東京消防庁消防学校）へ出場します。武蔵村山市消防団初となる“優勝”目指して団員が一致団結し、４月から訓練を開始しますので、皆さんの応援よろしくお願いします！

平成２０年の主な活動予定

１月	出初式、避難所体験訓練、文化財消防演習
２月	幹部研修、林野火災消防演習
３月	春の火災予防警戒、上級救命講習、連携訓練
４月	辞令交付式
５月	定例表彰式、運転者講習会、教養・礼式訓練
６月	水防演習
７月	応急救護訓練
８月	花火大会特別警戒、総合防災訓練
９月	北多摩地区消防大会
１０月	震災参集訓練
１１月	東京都消防操法大会
１２月	年末特別警戒

※　東京都消防操法大会に伴う操法訓練（第五分団―４月～１０月）
　　出初式操法訓練（第四分団、第五分団―１１月～１月）

TOPICS

出　初　式

１月１３日、野山北公園運動場において、消防団恒例の出初式が行われました。
東大和警察署白バイ隊の先導による市内パレード後、多数の市民の皆様や多くのご来賓のもと、比留間団長以下１９７名が参加し、式典や消防操法等が盛大に行われました。本年は北多摩西部消防少年団員がプラカード手として参加、また、市立第二小学校ブラスバンド部の皆さんにもご参加をいただき、式典に華を添えていただきました。

市内パレード

徒列行進

比留間団長 訓示

消防操法

消防操法

二小ブラスバンド部

会場の様子

一斉放水

消防団指揮･広報車を更新

平成１９年１２月、１２年ぶりに消防団指揮･広報車が更新されました。
指揮・広報車は、火災現場で消防団の指揮を執る消防団長・副団長が乗車して出場する緊急車両で、消防無線受令器、地域防災無線、リモートコントロールサーチライトやバルーン投光器の他に、ＡＥＤ（自動体外式除細動器）等を装備・車載しています。さらに、広報車として、防火広報などに使われるほか、警戒活動など幅広く活躍しています。

１２年ぶりに更新された指揮･広報車

TOPICS

TOPICS

文化財消防演習

１月２６日の「文化財防火デー」に合わせ、本市の文化財に指定されている眞福寺で消防演習が行なわれました。今年は第二分団が参加し、北多摩西部消防署及び寺院関係者とともに放水訓練等を実施しました。

現場指揮本部への到着報告

放水訓練

消防水利除雪作業

２月３日、関東地方にも降雪があり、積雪や凍結によって消火活動等に影響の恐れがあるため、各分団は担当地域を巡回し、消火栓蓋の除雪作業及び開閉確認を行ないました。

消火栓付近の除雪作業

消火栓の開閉確認

西部ブロック連絡協議会

２月１５日、本市と立川市・昭島市・国立市・東大和市の５市間で締結されている「消防相互応援協定」に基づく北多摩地区消防団西部ブロック連絡協議会の視察研修及び定例総会が行われました。
各市消防団正副団長が出席し、第八消防方面本部消防救助機動部隊（ハイパーレスキュー）・航空隊の視察、また、北多摩西部消防署　長谷川警防課長を講師に迎え、講演を行うなど、応援出動の円滑化及び消防団活動の連携強化を図りました。

東京消防庁第八消防方面本部での視察研修

航空隊の視察

長谷川警防課長による講演

林野火災消防演習

２月２４日、春先の行楽期を迎え、また落葉が多量に林間部に堆積し、火災発生の危険性が高まるこの時期に、消防署隊と東大和市消防団隊との連携による林野火災消防演習を東大和市の狭山緑地で実施しました。

放水訓練

チェンソー取扱訓練

TOPICS